



技術仕様

- [スイッチの仕様 \(1 ページ\)](#)
- [電力仕様 \(2 ページ\)](#)

スイッチの仕様

次の表に、Cisco MDS 9396T スwitchの環境仕様を示します。

表 1: Cisco MDS 9396T スwitchの環境仕様

| 説明 | 仕様 |
|------------------------------|---------------------------------|
| 温度、動作時 | 32 ~ 104 °F (0 ~ 40 °C) |
| 温度、非動作時および保管時 | -40 ~ 70°C (-40 ~ 158F) |
| 湿度 (RH)、動作時 (結露しないこと) | 10 ~ 90 % |
| 湿度 (RH)、非動作時および保管時 (結露しないこと) | 5 ~ 95 % |
| 高度 (動作時) | -60 ~ 2000 m (-197 ~ 6500 フィート) |
| ノイズ レベル | 60 dB |

次の表に、Cisco MDS 9396T スwitchの物理的仕様を示します。

表 2: Cisco MDS 9396T スwitchの仕様

| 説明 | 仕様 |
|---------------------------|--|
| Cisco MDS 9396T スwitchの寸法 | HxWxD : 8.61 X 44.25 X 56.59 cm (3.39 X 17.42 X 22.28 インチ) |
| ラック ユニット (RU) | シャーシには 2 RU (1.75 インチまたは 4.45 cm) が必要 |

| 説明 | 仕様 |
|---------|--|
| 重量 | 18.88 kg (41.62 ポンド) |
| 電源モジュール | 1200W AC/HVAC/HVDC 双方向エアフロー (スイッチごとに2基) 製品番号 : DS-CAC-1200W AC 入力 : 90V~305V DC 入力 : 192V~400V 50 ~ 60 Hz (公称) |
| エアフロー | ポートの側の排気ファンを使用して背面から 前面へ (ポートに向かって) ポート側吸気ファンを使用して前面から背面 へ (ポートに吸い込む) 公称 100 CFM (0.04 m3/s) 最大 240 CFM (0.11 m3/s) Cisco では、過熱を避けるために、壁とシャー シ排気口の間には最低 6.4 cm (2.5 インチ) の 空間、2 台のシャーシ間には最低 15.2 cm (6 インチ) の水平距離を確保することを推奨し ます。 |

電力仕様

一般的な電源仕様

次の表に、Cisco MDS 9396T スイッチの AC 入力電源の仕様の一覧を示しています。

| AC 入力電源 | 仕様 |
|-----------|--|
| AC 入力電圧 | 90V ~ 305V |
| 消費電力 (通常) | 光モジュールを使用せず、(1+1) PSU 冗長性を備えた 96 ポートスイッチの場合、アイドル状態で 437W 48 個の 32G 光モジュールを備えた 96 ポートスイッチの場合、一般的な条件下で 497W 96 個の 32G 光モジュールを備えた 96 ポートスイッチの場合、一般的な条件下で 555W |

| | |
|----------------|-----------------|
| AC 入力電源 | 仕様 |
| AC 入力周波数 | 公称 = 50 ~ 60 Hz |
| 電源装置出力容量 | 1200 W |

電源要件仕様

次の表に、Cisco MDS 9396T スイッチの AC 電源の電力計算例を示します。

表 3: AC 電源の消費電力

| 電力モード | PSU | トラフィックレート | 温度 | 電圧 | 光学系の速度 | 光学系の番号 | ファントレイ | 110V/60HZ (ワット) の電力 | 220V/50HZ (ワット) の電力 |
|-------|-----|-----------|-------|----|--------|--------|--------|---------------------|---------------------|
| 標準 | 2 | 50 % | 25 °C | 定格 | 32G-SW | 48 | 2 | 437 | 497 |
| | | | | | | 96 | | 570 | 555 |
| Max | 2 | 100 % | 25 °C | 定格 | 32G-SW | 96 | 2 | 610 | 595 |
| | | | | | 32G-LW | | | 627 | 618 |
| | | | 40°C | | 32G-SW | | | 673 | 655 |



(注) 入力パワー損失を防止するために、電源モジュールに供給する各回路の合計最大負荷が配線およびブレーカーの電流定格の範囲内に収まるようにする必要があります。

表 4: 電源ヒューズ情報

| 製品番号 | PID | タイプ | ヒューズ定格 AMP | I2T | ヒューズ溶融時間 |
|---------------|--------------|-----|------------|-----|---------------------------|
| 341-100315-02 | DS-CAC-1200W | 即効性 | 16 A | 260 | 2.77 hrs@17 A, 0.1 s@55 A |

コンポーネントの所要電力と発熱量

設置場所に必要な空調要件を決定するときには、熱放散を考慮してください。Cisco

MDS 9396T 32-Gbps 96 ポートファイバチャネル (FC) スイッチに関連する電力と熱は、次の考慮事項に応じて異なります。

- シャーシ外の環境 (温度)

- シャーシ内の温度
- シャーシのハードウェア コンポーネントの障害
- 平均スイッチング トラフィック レベル

次の表に、Cisco MDS 9396T 32-Gbps 96 ポート ファイバ チャンネル スイッチのコンポーネントの所要電力と発熱量を示します。

表 5: Cisco MDS 9396T 32-Gbps 96-Port FC スイッチの所要電力と発熱量

| モジュールの種類/製品番号 | 所要電力 (ワット) | 発熱量 (BTU/Hr) | 入力電流 | | |
|--|------------|--------------|--------------|---------------|---------------|
| | | | 85VAC (アンペア) | 110VAC (アンペア) | 220VAC (アンペア) |
| Cisco MDS 9396T 32-Gbps 96 ポート FC スイッチ | 最大 585 | 1996 | 6.89 | 5.33 | 2.67 |

AC 電源システムの接続に関する注意事項

Cisco MDS 9396T スイッチ AC 電源を設置場所の電源に接続するには、以下の基本的な注意事項に従ってください。

- 各電源装置には、それぞれ専用の分岐回路を持たせるようにしてください。
- 国外で使用する際には、各国および地域の規定に準拠した回路を使用してください。
- シャーシとプラグ接続する AC 電源レセプタクルには、アース付きのタイプを使用してください。レセプタクルに接続するアース用導体は、設置場所の施設の保護アースに接続する必要があります。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。